

# 生物多様性簡易評価ツール『いきものコンシェルジュ<sup>®</sup>』の開発

大成建設株式会社 環境本部  
渡邊千佳子

## 『いきものコンシェルジュ』とは

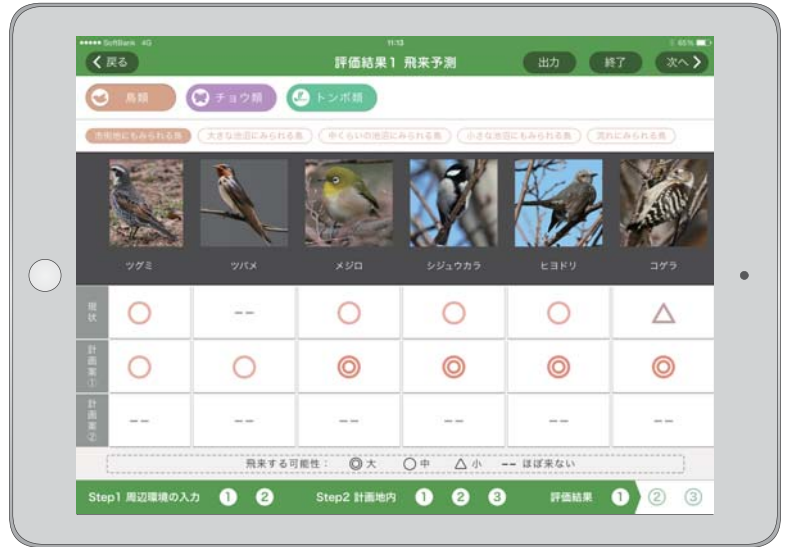
— 生物多様性に配慮した施設計画を行うためのオリジナルツール —

生物多様な社会の実現に向けて

新しいアプローチを提供します



クライアントと会話しながら、短時間で「公園や建物の緑地・水辺計画」のケーススタディができる



☆計画地に飛来する“鳥”“チョウ”“トンボ”を予測  
☆計画内容に応じた評価をリアルタイムに提示

## 開発のポイント

- ★生物多様性を身近に感じてもらう
- ★より豊かな緑地・水辺の創造を推進する

### Point1 評価内容をわかりやすく

鳥・チョウ・トンボが「くる」「こない」で生物多様性を簡便に表現



### Point2 ケーススタディができる

生物多様性を高めるよう、複数の緑地計画案の比較検討が可能



### Point3 簡単なインプット

イメージ画像を添えた簡単な選択項目を設定

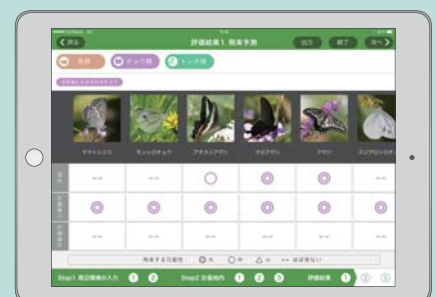
#### Step1 周辺環境を選択



#### Step2 緑地と水辺の「計画案」と「現状」を選択



#### 結果

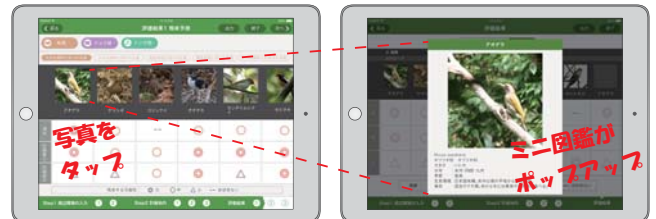


### Point4 リアルタイムに生物多様性の評価ができる

クライアントと会話しながらその場で評価ができる

### Point5 興味をもたせる

いきものに興味を持たせるツールとしての「ミニ図鑑」



### Point6 実証・実績と学術的な裏付け

札幌ドームの外部空間での10年間のモニタリング等で効果を確認



『いきものコンシェルジュ』監修  
鳥取大学農学部 日置教授